

令和8年 第2回港区議会定例会の質問について
(教育長答弁)

代表質問 (7問)

三田 あきら議員 (自民党議員団)

- 14 入学時期の負担軽減策について 【学務課】
15 区民が希望する形での中高一貫校の設置について 【先端教育担当】

七戸 淳議員 (みなと未来会議)

- 10 モーニングスクールについて 【教育人事企画課】

榎本 茂議員 (港区保守系議員団)

- 2 平和教育について 【教育指導担当】

なかね 大議員 (公明党議員団)

- 15 子どもの水筒携行時における安全対策について 【教育指導担当】
16 非常災害時等における学校の対応について 【教育指導担当】
17 小中学校における生成AIの活用について 【先端教育担当】

一般質問 (21問)

二島 豊司議員 (自民党議員団)

- 2 一般財団法人港区体育協会の会長について 【生涯学習スポーツ振興課】
7 いじめ問題への対策について 【教育指導担当】
11 学校現場を守る取組について 【教育人事企画課】

榎本 あゆみ議員 (みなと未来会議)

- 2 共働き家庭を前提とした学校運営について
(1) 学用品の推奨品撤廃とみなトクPAY利用について 【学務課】
(2) プールカードのデジタル化について 【教育指導担当】
(3) オンライン授業の推進について 【教育指導担当】
(4) 学校施設開放の透明化について 【生涯学習スポーツ振興課】

さいき 陽平議員 (みなと未来会議)

- 3 学校施設における公共施設との複合化等について 【学校施設担当】
6 区立学校における日本語学級の拡充について 【学務課】
7 区立幼稚園の預かり保育の拡充について 【学務課】

白石 さと美議員（港区保守系議員団）

- 1 港区における中高一貫校の設置について
 - (1) 港区の教育課題について 【先端教育担当】
 - (2) 公立中高一貫校に対するニーズ及び設置の必要性について 【先端教育担当】
 - (3) 設置に向けた取組状況について 【先端教育担当】
 - (4) 検討体制における外部人材の活用について 【先端教育担当】
- 2 教員による盗撮等の不適切行為への対策について
 - (1) 未然防止策について 【教育人事企画課】
 - (2) 安全確保と信頼確保について 【教育人事企画課】

池田 たけし議員（公明党議員団）

- 4 教育現場でのHPVワクチン接種動機進展への啓発活動について 【教育指導担当】
- 5 小中学校での特色を活かした学校づくりについて 【教育指導担当】

兵藤ゆうこ議員（立憲民主党議員団）

- 7 区立小中学校と区内の大学との連携について 【教育指導担当】

森けいじろう議員（港区れいわ新選組）

- 1 不登校児童・生徒への健康確保の視点からの支援について 【学務課】
- 2 オンラインフリースクールに通う利用料の助成について 【教育指導担当】

令和8年 第2回港区議会定例会の質問について

代表質問(7問)

議員名(会派名)	三田あきら議員(自民党議員団)
質問項目 【担当課】	14 入学時期の負担軽減策について 【学務課】
質問要旨	小・中・高の入学時期の負担軽減や支援の在り方について、令和8年度入学者への支援も含め、その後の港区の検討状況はいかがか、教育長に伺います。
答弁内容	教育委員会では、保護者の経済状況に関わらず、区立小中学校の全ての児童・生徒が安心して学習できる環境をつくるため、学用品や校外学習、移動教室など、学校教育に係る費用の無償化を推進しております。 現在、新入学時期の保護者負担軽減につながる施策について、財政負担や効果、他の事業との関係性など、様々な視点で検討しております。 早期の実現を目指し、区長部局と連携しながら、対象者の範囲や実施手法など検討をさらに深め、具体的な制度設計を進めてまいります。
質問項目 【担当課】	15 区民が希望する形での中高一貫校の設置について 【先端教育担当】
質問要旨	区ならではの特色ある教育を実現する観点から、都との連携を含め、区民が希望する形での中高一貫校の設置について、どのように進めていく考えか、教育長に伺います。
答弁内容	港区ならではの中高一貫校を実現するためには、国際理解教育や探究的な学びなど、これまで教育委員会が積み上げてきた教育施策を特色に反映させていくことが重要であると考えております。 その実現に向けて、教育委員会では、今年度、保護者を含めた幅広い世代の区民を対象とするアンケート調査の実施を予定しており、令和8年3月に明らかにした中高一貫校設置の方向性の背景や特色などを丁寧に説明した上で、中高一貫校設置に対する多様な区民ニーズを把握するよう取り組んでまいります。 引き続き、新設する都立高校等との連携に向けて、都と協議を進めるとともに、アンケート結果を踏まえ、真に区民が希望する港区ならではの中高一貫校の姿を明らかにし、今年度を目途に、設置に関する具体的な方針をお示しできるよう、丁寧に検討を進めてまいります。

議員名(会派名)	七戸 淳 議員(みなと未来会議)
質問項目 【担当課】	10 モーニングスクールについて 【教育人事企画課】
質問要旨	モデル実施から各校での実施となった現在、利用実績や効果、利用者の声はどのようなものでしょうか。また、モーニングスクールの実施について、今後の方向性について教育長のお考えを伺います。
答弁内容	今年度から、区立小学校全校において小学1年生を対象に本事業を展開しており、始業前に学校図書館で読書や読み聞かせなどの静かな活動を行い、安全な環境のもと見守りを実施しております。 利用実績は、学校によって差がありますが、1日当たりおおむね数名の利用があり、児童の朝の居場所として活用されております。 現在、保護者アンケートにより利用実態やニーズの把握に努めております。 今後につきましては、利用状況やニーズ、現場の運営実態を把握しながら、事業の効果や課題を整理し、児童がより安心して過ごせる環境づくりに向けて、実施内容の充実を検討してまいります。

議員名(会派名)	榎本 茂議員(港区保守系議員団)
質問項目 【担当課】	2 平和教育について 【教育指導担当】
質問要旨	今後の港区の平和教育において、安全保障や国際情勢を含めた多面的・現実的な学びを取り入れるべきと考えますが、教育長の見解を伺います。
答弁内容	現在各学校では、学習指導要領に基づき、自衛隊が我が国の平和と安全を守ることを任務としていることや、防衛や国際社会の平和と安全の維持のために果たしている役割などについて学習しております。また、戦争が人類全体に大きな惨禍をもたらしたことから、国際協調と国際平和の実現に努めることが大切であることについても指導しております。こうした学習は、児童・生徒に対して、平和の実現の大切さや尊さ、また難しさを考える機会になっているものと考えております。 引き続き、教育委員会では、平和学習を行う際には、学習指導要領に基づいて行うことはもとより、安全保障や国際情勢をはじめとする様々な課題や多様な視点を提示し、児童・生徒が主体的に考えることができるよう、改めて各学校に対して指導してまいります。

議員名(会派名)	なかね 大議員(公明党議員団)
質問項目 【担当課】	15 子どもの水筒携行時における安全対策について 【教育指導担当】
質問要旨	教育委員会として、水筒を首や肩から掛けて携行することによる転倒時の事故リスクをどのように認識しているのか。また、幼稚園・小中学校に対して、出納を首や肩から掛けることを前提としない運用や、肩掛け以外の安全な携行方法について、どのように周知していくのか、教育長の見解を伺います。
答弁内容	児童・生徒が水筒を首や肩に掛けた状態で転倒した場合には、水筒が腹部に当たることで内臓の損傷につながるおそれもあることから、転倒時のリスクを軽減することが重要であるものと認識しております。 これまで教育委員会では、ランドセルや手提げ袋等に水筒を入れて携行することや、動作時に水筒が体の前側に回り込まないようにするベルトを活用するなど、転倒時のリスク軽減への取組について、児童・生徒への指導を行うとともに、保護者への啓発の徹底を図るよう、各幼稚園・学校に対して周知してまいりました。 今後、生活指導主任会等をとおして、水筒のより安全な携行方法についての理解促進を図り、子どもたちのさらなる安全確保に努めてまいります。
質問項目 【担当課】	16 非常災害時等における学校の対応について 【教育指導担当】
質問要旨	台風や大雨など、登校時間帯の安全確保に不安がある場合に登校を無理に促すのではなく、家庭の判断で自宅にいる児童・生徒に対しても、オンライン授業やオンライン学習支援を活用できるよう、非常時の対応として検討すべきと考えますが、教育長の見解を伺います。
答弁内容	教育委員会では、非常災害時等の各幼稚園・学校の対応に関するガイドラインを定めるとともに、気象情報を適切に収集し、幼児・児童・生徒の安全を第一に考えた対応を行っております。また、保護者判断で登園・登校を見合わせた場合は、遅刻、欠席扱いにしない一律の対応をしているところです。 これまでも、臨時休業日には各学校の判断によって、オンラインを活用した教育活動を行っており、児童・生徒の安全確保とともに、学びを止めない環境を保障することも重要なことであると認識しております。 今後教育委員会では、各学校の判断によりオンラインを活用した教育活動が実施可能であることを示すとともに、校園長会等の機会を通じて、積極的な実施について働きかけてまいります。

質問項目 【担当課】	17 小中学校における生成AIの活用について 【先端教育担当】
質問要旨	生成AIの活用について、策定したガイドラインをどのように学校現場へ展開し、児童・生徒の発達段階に応じた利用ルール、宿題や家庭学習における留意点、安全な利用環境の整備、教育研修や保護者への周知につなげていくのか、教育長の見解を伺います。
答弁内容	生成AIは、子どもの能力を補助・拡張し、その可能性を広げる有用なツールとなり得る一方で、使い方によっては、学習指導要領が定める資質・能力の育成を妨げるおそれがあるものと認識しております。 このため、教育委員会では、昨年度、教育情報参事官や学校現場におけるICT活用に精通する教員等で構成する「生成AIに関する在り方検討委員会」を設置し、子どもや教員が適切に生成AIを活用できるよう、利用基準や禁止事項、使用例等について検討いたしました。その検討結果を踏まえ、本年4月に「港区立学校版生成AIの利用に関する基本ルール」を策定いたしました。この基本ルールでは、生成AIの危険性、児童・生徒の発達段階に応じた活用の考え方や、宿題における留意点、個人情報の保護などについて示しております。 今後は、研修会等を通じた教員への周知に加え、保護者に対しても緊急メール配信システム、X等を活用して基本ルールを積極的に情報発信し、家庭と連携した適切な活用を推進することで、子どもたちが自ら考え、判断し、学びを深める力を育むことができるよう取り組んでまいります。

一般質問(21問)

議員名(会派名)	二島 豊司 議員(自民党議員団)
質問項目 【担当課】	2 一般財団法人港区体育協会の会長について 【生涯学習スポーツ振興課】
質問要旨	前会長であった野村茂元副区長がお亡くなりになって以来、長く会長が不在の状態が続いています。その理由について伺います。
答弁内容	体育協会理事会において、2年に一度、代表理事の選任についての協議がされておりますが、令和6年度の理事会においても、新たな役員体制を決める環境が整うまでの間は、代表理事の職は不在とし、副会長が代行する旨が満場一致で了承されたため、現在、会長が不在であると聞いております。
質問項目 【担当課】	7 いじめ問題への対策について 【教育指導担当】
質問要旨	いじめ問題について、あらためて現在の取組状況について伺います。
答弁内容	現在、各学校では全教職員による日々の見守りに加え、月1回、小・中学校の全ての学級において学校生活アンケートを行うとともに、6月・11月・2月にふれあい月間、いわゆるいじめ防止強化月間を実施し、いじめ防止に関する授業やいじめの総点検、幼児・児童・生徒へのヒアリング等を通じていじめの未然防止・早期発見・早期対応に取り組んでおります。 また、いじめ問題対策会議において、関係機関とともにいじめ対応の在り方について検討し、評価・改善に向けた意見交換をしております。 さらに、今年度新たに「港区いじめ防止推進研修」を実施し、教職員の対応力向上を図るとともに、教職員・保護者・地域の方々との協議を通して、いじめ防止に向けた意識の醸成と理解促進を図りました。 引き続き、教育委員会では、関係機関との連携を一層強化し、学校と一体となって、実効性の高いいじめ防止の取組を推進してまいります。

質問項目 【担当課】	11 学校現場を守る取組について 【教育人事企画課】
質問要旨	様々なハラスメント行為から学校現場を守るための取組を一層強化すべきと考えます。教育長の見解を伺います。
答弁内容	教育委員会では、子どもや保護者等、教職員が互いに尊重し合い、安心して過ごせる環境を構築し、維持することが大切であると考えております。 保護者等からの相談には丁寧かつ誠実に対応することを基本とし、複数の教職員や管理職による対応、必要に応じて専門家の同席など、段階に応じた対応を行っております。 それでも過度な要求が続く場合には、弁護士が関与する第三者的機関が学校と保護者等の双方の意見を聴取し、公平な立場で助言や解決策を提示する体制を整えております。 引き続き、教育委員会と学校が連携し、学校と保護者等の双方の対話と理解を深める取組を継続し、教育環境の安定を図るとともに、様々なハラスメントから学校現場を守るための取組を一層推進してまいります。

議員名(会派名)	榎本 あゆみ 議員(みなと未来会議)
質問項目 【担当課】	2 共働き家庭を前提とした学校運営について (1)学用品の推奨品撤廃とみなトクPAY利用について 【学務課】
質問要旨	保護者の経済的・時間的負担を軽減するため、学用品の不要な推奨品・指定品の慣行を大胆に撤廃すること、そして推奨品を示す場合には決済手段に「みなトクPAY」が利用できる店舗とすべきと考えますが、教育長の見解を伺います。
答弁内容	標準服や体操着など、無償化の対象外となっている推奨品については、学校現場における安全性の確保や生徒間の公平性、規律性等を背景に、当該推奨品の機能や価格、学校の特色等を考慮し、必要かつ合理的な範囲で各学校が示しております。 各学校の教育活動の特色や状況が異なることから、教育委員会では、学校に対し、推奨品の取扱いについて、地域住民等が参画する学校運営協議会で取り上げるよう働きかけるとともに、標準服など新入学期の保護者負担軽減につながる施策について、早期の実現を目指し、検討を進めてまいります。 推奨品販売店でのみみなトクPAYの活用については、区長部局の担当部門に販売店の情報を提供し、連携しながら導入の働きかけを行うなど、区民の利便性向上に取り組んでまいります。
質問項目 【担当課】	(2)プールカードのデジタル化について 【教育指導担当】
質問要旨	紙の「プールカード」の運用を全面的に廃止し、既存の連絡用アプリ等を活用したデジタル申請へ完全移行すべきと考えますが、教育長の見解と具体的な導入スケジュールを伺います。
答弁内容	各学校では、健康状態の把握や水泳学習への参加の確認を目的として、各学校の実態に応じてプールカードを運用しております。 教育委員会が導入している緊急配信メールシステム内に、保護者からの連絡や健康状態の報告等を受け付ける機能があり、水泳学習の参加の可否、健康状態の報告をオンラインで行うことも可能としております。 今後、教育委員会では、学校の実情も踏まえながら、プールカードのデジタル化を促進するよう7月の校園長会で各学校へ周知し、業務の効率化及び保護者の利便性向上につながるよう取り組んでまいります。
質問項目 【担当課】	(3)オンライン授業の推進について 【教育指導担当】

質問要旨	不登校や多様な事情を抱える子どもたちはもとより、台風等の悪天候時に自宅待機を余儀なくされた子どもたちの学びの機会を等しく守るため、単なる「授業の垂れ流し」にとどまらない、双方向で質の高いオンライン授業のガイドラインを確率すること、そして「リアル」と「オンライン」を柔軟に選択できるハイブリット型の学習支援体制を区として抜本的に強化すべきと考えますが、教育長の見解を伺います。
答弁内容	現在、各学校は実態に応じて、不登校児童・生徒の学習支援や臨時休業日における学びの保障を目的としたオンライン授業を実施しております。 本年9月、教育委員会は、多様化する不登校児童・生徒のニーズに対応するため、オンラインを活用した仮想空間で双方向の支援が可能となる「バーチャル・ラーニング・プラットフォーム」の導入を予定しております。 また、通常の授業や不登校児童・生徒を対象とした校内教育支援ルームでの個別の支援など、教育活動の様々な場面で双方向オンラインを活用するモデル校を設置し、オンライン授業に関するガイドラインの策定について検討を進めてまいります。 引き続き、教育委員会は、オンラインを活用した支援体制の充実に努めてまいります。
質問項目【担当課】	(4)学校施設開放の透明化について 【生涯学習スポーツ振興課】
質問要旨	学校施設開放における「営利」と「非営利」の定義を数値等で明確化し、真に地域に根差した健全な団体活動を守るための厳格な統ルールを策定すべきと考えますが、今後の見解を伺います。
答弁内容	学校施設開放事業における営利目的該当性の判断については、団体ごとに活動内容や収支状況が異なることから、個別の実態を丁寧に確認しながら、公認会計士にも相談の上、個々に審査しております。 統一的な判断ルールの策定につきましては、他自治体の事例等、情報を収集し、研究してまいります。

議員名(会派名)	さいき 陽平 議員(みなと未来会議)
質問項目【担当課】	3 学校施設における公共施設との複合化等について 【学校施設担当】
質問要旨	学校施設を含めた公共施設全体の複合化・集約化・高度利用を検討すべきと考えますが、教育長の見解をお伺いします。
答弁内容	学校施設につきましては、これまでも貴重な区有地の有効活用の観点から区長部局と連携し、放課GO→クラブの整備や校庭等の地域開放を進めてまいりました。本年7月には、高齢者施設と複合化した赤羽幼稚園のしゅん工を予定しているなど、学校施設における複合化等にも取り組んでおります。 今後も、学校施設の改築等の機会を捉え、子どもたちの安全・安心及び良好な教育環境を確保するとともに、区長部局と連携し、公共施設との複合化等による区有地の有効活用について総合的に検討してまいります。

質問項目 【担当課】	6 区立学校における日本語学級の拡充について 【学務課】
質問要旨	日本語指導の拡充の取組の強化のために、日本語学級の拠点校の拡大を求めますが、教育長の見解をお伺いします。
答弁内容	区立小・中学校では、外国人児童・生徒の増加に伴い、日本語学級の利用者も増加しており、特に中学校においては、受け入れ枠に余裕がない状況が生じております。 また、小・中学校ともに日本語学級の設置地域に偏在があることについては、課題であると認識しており、日本語学級への通級が困難な児童・生徒に対しては、日本語適応指導員を派遣し、在籍校において必要な支援を行っております。 今後、まずは、中学校における新たな日本語学級設置の検討を進めるとともに、小学校における新規設置の必要性についても、検討してまいります。 引き続き、日本語適応指導員による支援とあわせて、日本語指導が必要なすべての児童・生徒に適切な支援が行き届くよう、指導体制の充実を図ってまいります。
質問項目 【担当課】	7 区立幼稚園の預かり保育の拡充について 【学務課】
質問要旨	残りの6園の区立幼稚園についても、預かり体制をできる限り早期に拡大し、区立幼稚園全体の子育て支援機能をさらに高めるべきと考えますが、教育長の見解を伺います。
答弁内容	区立幼稚園の預かり保育の時間拡大については、区立幼稚園の魅力向上や子育ての支援機能の充実に一定の効果があるものと認識しております。 預かり時間の拡大に当たりましては、まずは令和8年度に時間を拡大した園の利用状況や幼児の様子、保護者ニーズ等を丁寧に検証し、その成果と課題を整理してまいります。

議員名(会派名)	白石 さと美 議員(港区保守系議員団)
質問項目 【担当課】	1 港区における中高一貫校の設置について (1)港区の教育課題について 【先端教育担当】
質問要旨	現在の港区における教育課題をどのように認識されているのか、また、その課題と中高一貫校の設置をどのように結び付けてかんがえていらっしゃるのか、教育長に伺います。
答弁内容	港区教育委員会がこれまで力を入れて取り組んでいる国際理解教育やICTを活用した探究的な学び等の実践により、幼児期から中学校までの教育内容は充実している一方で、この学びを区独自に高校段階までつなげていく仕組みがないことから、中学校卒業後も継続的に、伸ばしていく環境の確保が課題の一つとして認識しております。 また、区立小学校の卒業生の半数以上が私立中学校等に進学している状況は、多様な教育ニーズが依然として高いことを示しており、公教育としてどのように対応していくべきか検討を進めていく必要があると考えております。 こうした課題を捉えると、家庭の経済状況等に寄らず、子ども一人ひとりの成長を長期的に見通し、継続的に支援していく教育環境の整備が必要であり、その課題に対応する一つの方向性として、区の特色ある教育を高校段階までつなぐ中高一貫校の設置は重要な意義を有するものと考えております。

質問項目 【担当課】	(2)公立中高一貫校に対するニーズ及び設置の必要性について 【先端教育担当】
質問要旨	都立中高一貫校の募集定員削減により受け皿が不足している状況を踏まえ、公立中高一貫教育に対する区民ニーズをどのように認識しており、当該状況を新たな公立中高一貫校の設置の必要性が高まっている機会と捉えているのか、教育長の見解を伺います。
答弁内容	教育委員会が昨年8月に実施した区立の幼稚園及び小・中学校の保護者を対象としたアンケート調査において、区立中高一貫校が設置された場合の進学希望については、2,072件の回答のうち、全体の23%が「希望」、63%が「特色によって希望」と回答し、関心の高さが伺える結果となっており、区立の中高一貫校に対するニーズは一定以上存在しているものと捉えております。 また、都立中高一貫校の募集定員の削減は、公教育として、区立中高一貫校の設置を含め、多様な学びの選択肢の確保の必要性を高める一つの要因であると認識しております。
質問項目 【担当課】	(3)設置に向けた取組状況について 【先端教育担当】
質問要旨	昨年の第4回定例会以降、この半年間に中高一貫校設置の実現に向けて教育長自ら東京都や東京都教育委員会に対し、どのような働きかけを行ってきたのか、また、いつ、どなたとどのような協議や意見交換を行ったのか、併せて伺います。
答弁内容	中高一貫校の設置に向けては、学校教育法に基づき、東京都教育委員会の認可を受ける必要があることから、東京都教育委員会との綿密な事前確認及び協議は不可欠であると認識しております。 昨年度は、区立の中高一貫校に関する方向性をまとめる段階であったことから、設置に向けての私自身による直接的な働きかけは行わず、担当職員に指示し、東京都教育委員会に対し、設置手続や制度の考え方、留意点などについて確認を行うとともに、必要に応じて情報共有や意見交換を行いました。さらに、港区白金に開校が予定されている(仮称)「新たな教育のスタイル」の実施校との連携や中高一貫校設置に向けた財源、区内の都立高校の移譲可能性など、方向性のとりまとめに向け、広く情報収集に努めてまいりました。 今後は、今年度末を目途にお示しする予定の港区ならではのの中高一貫校の設置に関する具体的な方針等を踏まえ、私が自ら先頭に立って、東京都との協議を行ってまいります。
質問項目 【担当課】	(4)検討体制における外部人材の活用について 【先端教育担当】
質問要旨	教育委員会は、千代田区立九段中等教育学校前統括校長の知見を継続的に活用するため、どのような検討を行ったのか。また、今後、中高一貫校の設置検討に向けて、どのような外部専門人材の知見を取り入れていくお考えなのか、教育長の見解を伺います。
答弁内容	昨年度の中高一貫校検討委員会の委員であった、九段中等教育学校の前校長については、在任中に、区立中高一貫校の運営に関する実践的な知見や具体的な事例について意見や助言をいただき、方向性の特色などにも反映するなど、大変有意義な示唆を得ることができました。 一方で、検討委員会の構成としては、昨年度と同様に、中等教育学校に関する知見を有するものとして現職の九段中等教育学校の校長に委員の委嘱をしていることから、前校長の継続的な参画には至っておりません。 引き続き、今年度の検討委員会において、専門的知見や区民視点を踏まえた検討を進めるとともに、必要に応じて、先行事例のヒアリングや、中高一貫校に関する知見を有する外部有識者や実務経験者からの意見聴取を行うなど、具体的な方針決定に向け、検討を一層深めてまいります。

質問項目 【担当課】	2 教員による盗撮等の不適切行為への対策について (1)未然防止策について 【教育人事企画課】
質問要旨	教育委員会では、教員による盗撮や性犯罪等の不適切行為を未然に防止するため、現在どのような取組を行っているのか伺います。
答弁内容	現在教育委員会は、幼児・児童・生徒に対する性被害を未然に防止する観点から、物理的死角をなくすことや、複数体制で指導にあたること、密室での指導を禁止すること、情報機器の管理を徹底することなどを各幼稚園・学校に指導しております。 具体的には、教育委員会が作成したチェックシートを用いた環境点検を毎月実施するよう各幼稚園・学校に求めており、指導主事等が訪問する際にはチェックシートの確認を行っております。
質問項目 【担当課】	(2)安全確保と信頼確保について 【教育人事企画課】
質問要旨	児童生徒の安全確保と教員への信頼を守るため、教育委員会として現在の取組をどのように発展させ、今後どのような再発防止策を講じていくのか伺います。
答弁内容	かつて、本区の学校に在籍していた教員が盗撮の疑いで逮捕されたことは極めて遺憾であり、大変重く受け止めております。 本事案が報道された翌朝、教育委員会は臨時校園長会を開催し、教職員のサービスの厳正について強く指導いたしました。また、全ての教職員を対象とした臨時服務研修会を開催し、あらためて服務事故防止に向けた指導を行いました。 さらに、校内の環境点検に加え、私物端末の教室内への持ち込み禁止を周知するためのポスターの掲出、教員用タブレット端末のカバーに校務用とわかる目印をつけることを指導し、チェックシートによる確認・指導を行っております。 今後、教育委員会は、各幼稚園・学校と連携した服務の一層の厳正に取り組むことにより、幼児・児童・生徒の安全・安心な生活環境の確保を図り、保護者からの信頼回復に努めてまいります。

議員名(会派名)	池田 たけし議員(公明党議員団)
質問項目 【担当課】	4 教育現場でのHPVワクチン接種動機進展への啓発活動について 【教育指導担当】
質問要旨	現在行われている感染症予防の授業において、HPV感染症について学び、男女共のワクチン接種の啓発・勧奨と、性的感染症予防を推進するための取組について教育長のお考えを伺います。
答弁内容	現在各小・中学校では、学習指導要領に準拠して、保健体育や保健指導の中で性感染症を含む感染症予防について、児童・生徒の発達段階に応じた学習機会を設けております。 HPV感染症につきましては、子宮頸がん等の原因となることや、ワクチン接種や検診により予防・早期発見が可能であることから、正しい知識の普及が重要であると認識しております。 各校においては、区内の小学校6年生から高校1年生までの女子にみなと保健所から配布された子宮頸がんワクチンに関する資料を活用するなど、正しい知識を得る機会の充実を図っております。 今後、教育委員会では、厚生労働省やみなと保健所が作成した資料をクラウドで共有することで、授業等での活用や工夫を促し、児童・生徒がHPVをはじめとする感染症の予防について学ぶ機会をさらに充実させるよう努めてまいります。

質問項目 【担当課】	5 小中学校での特色を活かした学校づくりについて 【教育指導担当】
質問要旨	港区の公教育のさらなる充実と、児童生徒の持つ可能性を広げるため、各学校の特色をどのように生かしていけるのか伺います。
答弁内容	教育委員会では、各学校や地域の特色を生かした教育活動の充実を図るため、教職員からの創意あふれる提案を実現させる学校提案制度や、在籍校や地域の魅力づくりに向けた活動を子どもたちが主体となって実践するマイルールPRコンペティションなどを実施しております。 一例を申し上げますと、青山小学校では、SDGsの視点を踏まえ、環境・人権・平和を関連付けた教科横断的な学習を推進し、さらに学校独自の「青小SDGs」を作成するとともに、コクヨ株式会社と連携しリサイクルについて体験的に学ぶ機会を確保するなど環境教育の充実に取り組んでおります。 今後、教育委員会では、学校提案制度における各学校の優れた実践を校園長会や副校園長会の場において共有する時間を設けるとともに、マイルールPRコンペティションの各学校の取組を引き続きホームページで広く公開することで、地域の特性を活かした各学校ならではの教育活動をさらに創出してまいります。

議員名(会派名)	兵藤 ゆうこ議員(立憲民主党議員団)
質問項目 【担当課】	7 区立小中学校と区内の大学との連携について 【教育指導担当】
質問要旨	港区は複数の有名大学が立地する全国的にも恵まれた地域特性を有しており、この教育資源を区立小中学校の教育活動に生かしていくべきだと思いますが、今後の取組の方向性について、教育長に伺います。
答弁内容	教育委員会では、港区が有する全国的にも恵まれた教育・研究資源を生かし、子どもたち一人ひとりの可能性を伸ばす教育施策の充実に取り組んでおります。 港南小学校や港南中学校、お台場学園では、東京海洋大学と連携し、海洋環境や生物、多様な水辺空間などをテーマとした体験的・探究的な学習を行ってまいりました。この他にも慶應義塾大学や東京慈恵会医科大学、東京科学大学など区内大学と連携し、子どもたちの将来への視野を広げる機会を提供しております。 さらに令和8年3月、教育委員会と明治学院大学は教員養成に関する協定を締結し、学生による学習支援・悩み相談・部活動指導等を実施することとしました。 引き続き、教育委員会では、各学校における好事例を校園長会で周知するなど、大学と連携した発展的な学びをより多くの学校で展開することができるよう努めてまいります。

議員名(会派名)	森 けいじろう議員(港区れいわ新選組)
質問項目 【担当課】	1 不登校児童・生徒への健康確保の視点からの支援について 【学務課】
質問要旨	不登校児童生徒が学校給食を食べられない現状、健康診断を受診できていない児童生徒がいる現状について、区としてどのように認識し、今後どのように支援に努める考えか伺います。
答弁内容	各学校では、不登校児童・生徒が教室以外の別室等において給食を喫食できる体制を整えるとともに、健康診断については、学校医の医院で受診できる旨をご家庭に案内し、その後のフォローアップも行っております。 一方で、登校した際に教室以外でも給食を喫食できる取組が、対象家庭に十分に伝わっていないことや、健康診断の受診の有無や結果を学校が適時に把握しにくく、必要な助言や受診勧奨を行うまでに時間を要する場合があることなど、フォロー体制に課題があると認識しております。 今後も、不登校児童・生徒への給食に関する取組を対象家庭に様々な機会を捉えて周知していくとともに、学校において家庭との連絡等を通じた受診状況の確認を丁寧に行い、関係機関と連携し、必要に応じて適切に医療につなぐなど、支援の充実を図ってまいります。

質問項目 【担当課】	2 オンラインフリースクールに通う利用料の助成について 【教育指導担当】
質問要旨	東京都の要件から外れているオンラインフリースクールの利用料について、費用助成の対象として支援を行うことについて、区の見解を伺います。
答弁内容	現在、区では、東京都のフリースクール等利用者支援事業助成金を受給する保護者に対し、区独自に月額上限2万円を支給しております。このため、東京都の基準に準じ、原則として学校の授業時間帯にフリースクールに通所している子を助成対象としております。 オンラインのみでは児童・生徒の学習状況の評価や生活状況の確認ができないことから、東京都と同様に、オンラインフリースクールは本事業の対象としておりませんが、オンラインを活用した不登校支援を充実させていくことは重要なことであると認識しております。 このことから令和8年9月から、対面での支援が難しい児童・生徒等を対象に、仮想空間でアバターを操作し、コミュニケーションや学習等ができるバーチャル・ラーニング・プラットフォームを導入する予定です。 今後教育委員会では、東京都に対してオンラインフリースクールも助成の対象とするよう働きかけるとともに、バーチャル・ラーニング・プラットフォームの充実を図るなど、オンラインを活用した不登校支援の拡充について検討してまいります。